

奄美群島の概況

平成19年度



鹿児島県大島支庁



◇表紙写真◇

「かがんばなの夕日」

奄美大島の龍郷町円集落にある「かがんばなトンネル」は、全長29mの奄美大島で一番短いトンネルで、平成10年4月に開通しました。

この「かがんばなトンネル」は、春分、秋分の日の前後数日間、トンネルに夕日がすっぽりと入って見え、国内では珍しい自然風景が見られます。その様子は「龍に眼が入る」と比喻する人もいます。

「かがんばな」とは、地名の「鏡崎」を奄美大島特有の方言で「かがみ」を「かがん」と発音し、海に突き出した陸地を「はな」と呼ぶことから付けられた名前です。

撮影者 中野 実

撮影日 平成20年3月1日

